

Telework seminar

【改正育児・介護休業法へのポイント徹底解説】

テレワーク・セミナー
開催のお知らせ

主催：厚生労働省

12.19の第7回はリモートワークやハイブリッドワーク時代における人材確保に課題を抱える企業・団体の皆さま必見です!!

テーマ これからの採用

テクノロジーの進化や働き方の変化を背景として、企業は柔軟で戦略的な採用プロセスが求められています。コロナ以降のリモートワークやハイブリッドワークの定着は今後も継続され、かつ企業は、地理的な制約を超えて優秀な人材を採用できるため、広い範囲での人材確保が可能になります。また、従業員の健康や幸福感（ウェルビーイング）が採用の際の重要な要素となるため、志望者は働きやすさ、柔軟な勤務制度、メンタルヘルスのサポートなどを評価基準とするようになります。本セミナーでは企業がこれからの人材、採用を進めるための課題解決に向けて取り組んだ企業様の体験談や事例の紹介に加え、労務管理の重要性とICTツールの上手な活用について解説します。



〈趣旨・目的〉

テレワークは、ICTを活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方です。育児・介護による離職防止、採用の強化は勿論の事、既に多くの企業が体感した感染症拡大防止への対策などに加え、デジタル化の促進、社員のエンゲージメント向上や障がい者雇用などによる労働人口の確保など多くのメリットがあります。本セミナーでは、労務管理の専門家によるガイドラインの徹底解説、ICT専門家によるセキュリティ問題の解決、そして導入事例などをご紹介します。

開催日

2024年 12月19日(木)

参加料

無料

時間

13:00~16:00 オンライン接続可能時間は12:50より
引き続き16:00より個別相談会

● 講演者のご紹介 ●



テレワーク導入企業の体験談
株式会社ZENKIGEN 人事・広報部 松川歩氏

2007年株式会社サイバーエージェント入社。人事マネージャーとして採用・育成・活性化・制度設計等に従事。2012年渡英を機に退職。2017年より衆議院議員加藤勝信事務所秘書として活動後2020年より現職。現在は鎌倉在住、子育てをしながらテレワーク勤務。ライフステージに関わらず誰もが活躍できる社会の実現に向けて新たな働き方を推進中。



テレワーク実施時の労務管理上の留意点
一般社団法人日本テレワーク協会 客員研究員
かわだ社会保険労務士事務所 代表 川田理華子氏

テレワーク相談センター専門相談員・日本テレワーク協会客員研究員。企業等からの相談対応を行う傍ら、企業や労士会等での講演等を実施。労働法に関するアドバイスに加え、金融機関のシステムエンジニアとしての経験を活かし、ICT面でのアドバイス等も行う。関連執筆活動も展開。社会保険労務士、ソフトウェア開発技術者（現応用情報処理）、交流分析士1級。



テレワーク導入事例の紹介
一般社団法人日本テレワーク協会
事務局長 村田瑞枝

日本電信電話株式会社入社。主にWEB戦略策定及び実施サポート、システム構築、デジタルマーケティングなどに携わる。中小企業診断士。1級ファイナンシャルプランニング技能士。ファイナンシャルプランナー（CFP）、ロングステイアドバイザー。2020年4月より現職



ICT面における留意点
一般社団法人日本テレワーク協会
客員研究員 梶原京子氏

1986年富士ゼロックス入社。セキュリティコンサルタント、SOL営業部長を歴任。2018年よりテレワークマネージャを兼務。2022年より（社）テレワーク協会。現在は同協会 客員研究員。資格は、PMP、ICT、ISMS審査員補などを取得。

本セミナーはオンラインでの開催となります

参加申し込みいただいた方には、オンラインでのセミナーへの参加方法を後日メールにてお知らせします。
参加ご希望の方は、輝くテレワーク賞Webサイトよりお申込みください。

お申込みは下記のWEBサイトまたは、QRコードよりお願いします。

<https://kagayakutelework.jp/seminar/2024/1219.html>

※お申込みは原則WEBサイトからのお申込みとさせていただきます。



● テレワーク・セミナープログラム ●

12:30	オンライン接続可能開始時間
13:00 ~ 13:05	【本日のセミナーについて】
13:05 ~ 13:35	<p>【講演】テレワーク導入企業の体験談 テクノロジー活用による採用の高度化 株式会社ZENKIGEN 人事・広報部 松川歩氏</p> <p>採用活動におけるテクノロジー及びデータ活用のポイント、採用後の人材定着に向けたリモートワークを活用した柔軟な働き方のデザインについて事例を交えてお話しします。</p>
13:35 ~ 14:05	<p>【講演】テレワーク導入事例の紹介 一般社団法人日本テレワーク協会 事務局 村田瑞枝</p> <p>テレワークの概要や導入効果、導入事例、また新型コロナウイルス対応での在宅勤務経験から今後の更なるテレワーク利活用に向けた課題確認と対応事例、行政の取組み等、最新の動向について解説いたします。</p>
14:05 ~ 14:15	休憩
14:15 ~ 15:15	<p>【講演】テレワーク実施時の労務管理上の留意点 採用力を強化するテレワーク 一般社団法人日本テレワーク協会 客員研究員 かわだ社会保険労務士事務所 代表 川田理華子氏</p> <p>厚生労働省テレワークガイドラインの概要、改正育児介護休業法のテレワークにかかる内容に加え、募集時の訴求ポイント、求職者にとって魅力的な職場環境について解説します。</p>
15:15 ~ 15:45	<p>【講演】ICT面における留意点 テレワーク課題を解決するICTツール選定のポイント 一般社団法人日本テレワーク協会 客員研究員 梶原京子氏</p> <p>働く場所を選べる時代に合ったICT環境は整備されていますか？特に課題としてあげられるセキュリティやコミュニケーションの課題を解決するICTツールについて導入ステップや運用事例を交えてご紹介いたします。</p>
15:45 ~ 15:55	【厚生労働省のテレワーク支援事業】
16:00 ~ 17:00	【個別相談会】※(事前に相談内容を登録した方)

※個別相談会の内容についてはセミナー申込みのWEBサイトをご参照ください。

令和6年度テレワークセミナーの日程

WEB会議システムZoomのウェビナーを使用したオンラインセミナー [時間] 13:00~16:00

回	1回目	2回目	4回目	6回目	7回目	8回目
テーマ	ウェルビーイング	育児介護病氣	障害者雇用を考える	DX時代のワークスタイルを考える	これからの採用	働く場所とは
日程	7月11日(木)	8月8日(木)	10月10日(木)	11月21日(木)	12月19日(木)	1月16日(木)

会場開催:第3回 9月17日(火)東京、第5回 11月7日(木)大阪

セミナーへご参加いただきアンケートへ回答いただいた希望者全員へ申し上げます。



テレワークで始める働き方改革



テレワークの適切な導入及び実施の推進のためのガイドライン



テレワークモデル就業規則



テレワークセキュリティガイドライン



中小企業等担当者向けテレワークセキュリティの手引き(チェックリスト)



成功事例から学ぶ「テレワーク導入・定着」のための取組



テレワーク推進企業等厚生労働大臣表彰～輝くテレワーク賞～事例集

【お問い合わせ】

一般社団法人 日本テレワーク協会 (担当: 若生)

TEL: 03-5577-4572 (受付: 9時~17時 土・日、国民の祝日を除く)

E-mail: qa@telework-seminar.com

【主催】厚生労働省 【受託】一般社団法人日本テレワーク協会

令和6年度のセミナー
情報はこちらから

<https://kagayakutelework.jp>



一般社団法人日本テレワーク協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は弊会の「個人情報保護方針」をご覧ください。今回、応募者より提供いただきました個人情報は、適正に管理することといたします。個人情報は、本表彰事業に係る受付・確認および連絡、審査ならびに表彰を実施するために必要な範囲で利用することとし、目的外には流用いたしません。